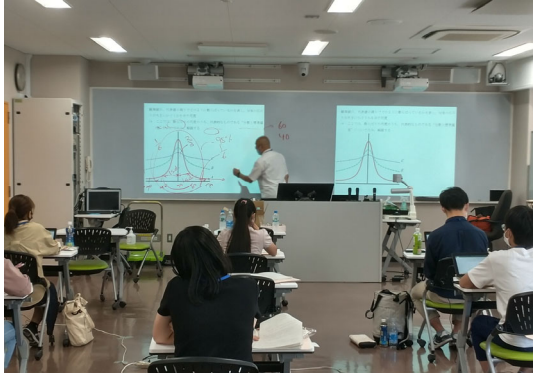


ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

研究機関名	信州大学				
プログラム名	法律違反をさせない経済学:自動車の横断歩道一時停止率をゲーム理論で改善する!				
先生(代表者)	廣瀬 純夫(ヒロセ スミオ)・経法学部応用経済学科・教授				
自己紹介	ルールを守ってくれない人がいるために、困った状況が生じることがありますね。経済学では、人々の意思決定の基準を分析する研究分野が発達してきており、その研究成果を、ルールを守らない人の行動を分析することに活用する可能性が出てきています。経済学というと、お金の動きだとか、景気の動向とか、高校生の皆さんには、身近に感じられないことを研究する分野のようなイメージがあるかもしれません。しかし、実際には、私達の身近な意思決定についての研究が、盛んに行われています。たとえば、プロのサッカー選手が、ペナルティキックの際、右に蹴るのか、左に蹴るのかといった問題が、経済学の著名な学術雑誌で取り上げられています。このプログラムが、経済学に興味を持って頂ける機会になれば、幸いです。				
開催日・募集対象	2025年8月20日(水)	受講対象者	高校生	募集人数	20名
集合場所・時間	信州大学松本キャンパス経法学部新棟1階	(集合時間)	9:20～9:45 受付		
開催会場	信州大学松本キャンパス経法学部新棟5階第4講義室 住所:〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 アクセスマップ URL: https://www.shinshu-u.ac.jp/access/matsumoto/				

内 容	
信号のない横断歩道での自動車の一時停止が、話題になっています。長野県が、一番マナーが良いのですが、どうして、県によって一時停止率が異なるのでしょうか？自動車が一時停止するかという問題ですので、運転するドライバーのことが、問題になりがちです。たとえば、取締りが厳しい県なら、止まるようになるとか。ところが、実は、横断をする歩行者の特徴が異なることも影響しているんです。経済学のゲーム理論の考え方をを使うと、止まるか、止まらないのか、ドライバーの意思決定の基準が見えてきます。そこで、まず、ゲーム理論を用いて、ドライバーの行動を考えてみます。どうして横断歩道で止まらないのか、ドライバーの意思決定の基準を、理論的に整理をします。その上で、本当に歩行者の特徴が、ドライバーの意思決定に影響しているのか、実際のデータを用いて、パソコンで分析して、確認してみましょう。分析には、Excel を用いますが、大学生がしっかり使い方をサポートしますので、安心してください。飲酒運転摘発件数など、道路交通法に関するデータを用いて、参加者が、自分で問題設定をして相関関係などを分析する実習も行う予定です。	
	
持 ち 物	特 記 事 項
筆記用具	・プログラムの参加にあたっては、保護者の同意が必要です。 ・開催会場への送迎は、保護者をお願いいたします。なお、駐車場の用意がありませんので、公共交通機関をご利用ください。 ・受講生には、昼食とお菓子をご用意します。食物アレルギーのあるお子さんについては各自でご用意ください。 ・暑い時期での実施になりますので、各自でも、熱中症対策をお願いします。 ・参加に際し、特別な配慮が必要な場合には、事前にお申し出ください。
スケジュール	
9:20～9:45 受付(集合場所:信州大学松本キャンパス経法学部新棟1階) 9:45～10:00 開講式(プログラムの流れの説明, スタッフ紹介, 科研費の説明) 終了後 5 分休憩 10:05～10:35 ディスカッション「横断歩道で怖い思いをした経験を語り合おう」終了後 10 分休憩 10:45～11:35 講義①「ゲーム理論を用いて、ドライバーの行動を考えてみよう」 終了後 5 分休憩 11:40～12:00 意見交換「どうして横断歩道で止まらないの？」 12:00～13:00 昼食(大学食堂) 13:00～13:40 講義②「横断歩道一時停止率と取締まり強化の関係を、データで確認しよう」5 分休憩 13:45～14:35 実習①「ゲーム理論での予想をデータ分析で確認しよう」, 14:35～14:45 質疑応答 14:45～15:05 クッキータイム, 15:05～15:55 実習②「自分で交通事故データの分析をしよう」5 分休憩 16:00～16:40 受講生の分析結果発表, 16:40～17:00 修了式(未来博士号の授与), 17:00 終了。	

課題番号	25HT0075	分野	社会・数学	キーワード	経済学，ゲーム理論，統計学，計量経済学， 実証分析，法律の機能，Excel，数学 データの分析，
------	----------	----	-------	-------	---

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	信州大学経済学部応用経済学科・廣瀬 純夫
住 所	〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1
T E L 番 号	0263-37-2303
E - m a i l	hirameki_econ@shinshu-u.ac.jp
申込締切日	2025年8月1日（金）

当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行います。抽選結果は8月6日（水）までに郵便（またはメール）にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2020年度 ~ 2023年度	基盤研究(C)（一般）	20K01767	企業の内部留保蓄積行動に金融市場の制度環境変化が及ぼした影響の実証分析による検証
2016年度 ~ 2018年度	基盤研究(C)（一般）	16K03739	法制度改革による企業ガバナンス構造の変化に関する理論的検討および実証的検証
2011年度 ~ 2013年度	基盤研究(C)（一般）	23530364	企業金融に関連する法制度変化が資金調達行動に及ぼす影響に関する実証分析による検証



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000060377611>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。